様　式

令和３年度

大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成制度

申請書

令和３年　月　日

大阪湾広域臨海環境整備センター

理事長　様

　申請者:

# １　申請者に関する事

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名（ふりがな） |  |
| 所属名 |  |
| 職名 |  |
| 所属住所 | 〒　　　- |
| 電話、ＦＡＸ |  |
| Ｅ－ｍａｉｌ |  |
| 生年月日（年齢） | 西暦　　　　年　　月　　日　　　（満　　　歳） |
| 最終卒業学校名、年次 |  |
| 専攻科目、学位 |  |

# ２　研究課題名（同一テーマでの継続研究の場合は、その継続年度を下記に倣い課題名の直後に記すこと。）

　　凡例：継続２年目→（その２）、継続３年目→（その３）

# ３　研究の概要（４００字以内）

# ４　研究の概要図

　研究課題の目的、構成、研究体制、工程等が分かるような概要図（フロー図）を、Ａ４用紙１ページで添付すること。

　二年目以降の申請にあたっては，前年度成果と次年度実施内容とを区別して示すこと。

# ５　研究の目的（４００字以内）

# ６　研究の方法（８００字以内）

# ７　研究の必要性及び期待される成果（８００字以内）

# ８　この研究に関連する研究状況及びこの研究の特色･独創的な点（８００字以内）

# ９　所要経費

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （１）総事業費 | （２）寄付金その他の収入額 | （３）差引額  （１）－（２） | （４）助成対象経費支出予定額 |
| ￥ | ￥ | ￥ | ￥ |
| （５）助成金所要額  （（３）と（４）のうち額の小さい方） | | ￥ | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （６）助成対象経費支出予定額（（４））内訳 | | | |
| ①直接費内訳 | | 直接費計（イ＋ロ＋ハ） | ￥ |
| 経費区分 | 金　額 | 積算内訳 | 「６研究方法」との対応 |
| イ．謝金 | ￥ | ※作業内容、単価及び時間を記載してください。 |  |
| ロ．旅費 | ￥ | ※行先と学会等の場合は開催名称を記載してください。 |  |
| ハ．研究費 | ￥ |  |  |
| 消耗品費 | ￥ |  |  |
| 印刷製本費 | ￥ |  |  |
| 通信運搬費 | ￥ |  |  |
| 光熱水料 | ￥ |  |  |
| 借料及び損料 | ￥ |  |  |
| 会議費 | ￥ |  |  |
| 賃金 | ￥ | ※作業内容、単価及び時間を記載してください。 |  |
| 雑役務費 | ￥ |  |  |
| その他 | ￥ |  |  |
| ②委託費内訳 | | 委託費計 | ￥ |
| 委託予定先 | 金　額 | 委託する作業の内容 | |
| 積算内訳 | 「６研究方法」との対応 |
|  | ￥ | ※委託内容の内訳を詳細に記載してください。 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 合計（①直接費＋②委託費） | ￥ |

**※記入例は最終頁参照**

# １０　本研究課題に係る他の助成等の申請状況

|  |
| --- |
| 申　請　先：  申請課題名：  申　請　額：  状　　　況： |

# １１　共同研究者

|  |
| --- |
| 共同研究者の氏名、所属： |

# １２　研究工程表

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 月 | 項　　　目 | 備　考 |
| 4月 |  |  |
| 5月 |  |  |
| 6月 |  |  |
| 7月 |  |  |
| 8月 |  |  |
| 9月 |  |  |
| 10月 |  |  |
| 11月 |  |  |
| 12月 |  |  |
| 1月 |  |  |
| 2月 |  |  |
| 3月 | （継続申請を希望する場合、記入してください。） |  |

# １３　申請者の研究に関する事項

|  |  |
| --- | --- |
| 現在の研究テーマ |  |
| 主な研究成果  【論文発表を記載】  (過去３年間程度) |  |
| 上記研究成果の  発表歴等  【学会発表歴を記載】 |  |

# １４　大阪湾広域臨海環境整備センターが実施する研究助成制度での

助成受託実績

（１）「大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成制度」での助成受託実績

|  |  |
| --- | --- |
| 年度 | 研究課題名 |
|  |  |
|  |  |

（２）「廃棄物の適正処理・水処理に係る調査研究助成制度」での助成受託実績

|  |  |
| --- | --- |
| 年度 | 研究課題名 |
|  |  |
|  |  |

※記入欄が不足する場合、欄を追加してご記入ください。

**アンケート　≪審査対象外≫**

**「大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成制度」をどのようにお知りになりましたか？**（複数回答可）

**①　ホームページでの案内**

（該当する項目に「✔」を入れるか、具体的な名称等をご記入ください。）

|  |  |
| --- | --- |
|  | ホームページ名称 |
|  | 大阪湾広域臨海環境整備センター |
|  | 瀬戸内海研究会議 |
|  | 瀬戸内海環境保全協会 |
|  | その他　※HP名称を下記にご記入ください。  （　　　　　　　　　　） |

**②　学会からの案内**

（該当する項目に「✔」を入れるか、具体的な名称等をご記入ください。）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 日本海洋学会 |
|  | 日本水産学会 |
|  | 水産海洋学会 |
|  | 日本プランクトン学会 |
|  | 日本沿岸域学会 |
|  | 日本陸水学会 |
|  | 日本水環境学会 |
|  | 環境技術学会 |
|  | 日本環境毒性学会 |
|  | 日本海洋政策学会 |
|  | その他　※学会名を下記にご記入ください。  （　　　　　　　　　　） |

**③　大学・研究機関等からの案内**

（大学・研究機関等の名称をご記入ください。）

|  |
| --- |
|  |

**④　その他**（具体的にご記入ください。）

|  |
| --- |
|  |

# ９　所要経費 ≪ 記入例 ≫

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （１）総事業費 | （２）寄付金その他の収入額 | （３）差引額  （１）－（２） | （４）助成対象経費支出予定額 |
| **￥2,600,000** | **￥500,000** | **￥2,100,000** | **￥1,700,000** |
| （５）助成金所要額  （（３）と（４）のうち額の小さい方） | | **￥1,700,000** | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （６）助成対象経費支出予定額（（４））内訳 | | |
| ①直接費内訳 | 直接費計（イ＋ロ＋ハ） | **￥1,400,000** |

| 経費区分 | 金　額 | 積算内訳 | 「６研究方法」との対応 |
| --- | --- | --- | --- |
| イ．謝金  ※研究代表者、共同研究者への支払は対象外 | **￥100,000** | 現地調査協力10,000円×2名×2日間 | 研究の方法１）～のための現地調査（場所、期間等） |
| 分析協力10,000円×2名×3日間 | 研究の方法２）～のための分析（分析項目等） |
| ロ．旅費  ※原則、助成額の2割以内。ただし、研究の必要性からこれを超える場合は、詳細な予定明細を事前に提出する。内容の妥当性については選考委員会で判断する。  ※学会費用は本人が発表する場合のみ  ※学会や発表会は開催名称を記載 | **￥300,000** | 現地調査  △△～◇◇　5,000円×4名×3回  △△～□□　15,000円×2名×2回 | 研究の方法１)～のための現地調査（場所、期間等） |
| 打合せ等 △△～××　10,000円×1名×2回 | 研究の方法１）及び２）に係る～大学との打合せ |
| ●●学会参加 △△～◎◎　80,000円×1名×1回 | － |
| ▲▲学会参加 △△～▽▽　80,000円×1名×1回 | － |
| ハ．研究費 | **￥1,000,000** | － | － |
| 消耗品費 | ￥500,000 | 分析機器用カラム等 100,000 円 | 研究の方法２）～のための分析（分析項目等） |
| 固相抽出用カートリッジ等 200, 000 円 |
| 試薬代 150,000 円 |
| 図書購入費 30,000 円 | － |
| 事務用品 20,000 円 | － |
| 印刷製本費 | ￥0 | － | － |
| 通信運搬費 | ￥5,000 | サンプル送料 △△～◇◇ | 研究の方法２）　～のための分析 |
| 光熱水料 | ￥0 | － | － |
| 借料及び損料 | ￥220,000 | 現地調査船借料2日間×100,000円 | 研究の方法１）～のための現地調査（場所、期間等） |
| レンタカー借料1日×20,000円 |
| 会議費 | ￥15,000 | 貸し会議室使用料5,000円×2時間、お茶代5,000円 | 研究の方法１）及び２）に係る打合せの会場 |
| 賃金 | ￥250,000 | 分析補助（2名×25日×5h×1,000円＝250,000円） | 研究の方法２）　～のための分析（分析項目等） |
| 雑役務費 | ￥5,000 | 論文投稿手数料 | － |
| その他 | ￥5,000 | ※上記以外で研究に必要な経費 | 研究の方法２）　～のための分析（分析項目等） |
| ②委託費内訳 | | 委託費計  ※原則として、助成金所要額の３分の１を超えないこと。  ただし、特段の理由によりこれを超える場合は、理由書を事前に提出する。内容の妥当性については選考委員会で判断する。 | **￥300,000** |
| 委託予定先 | 金　額 | 委託する作業の内容 | |
| ▲▲会社 | ￥100,000 | 水質・底質の分析一式（○検体×○○円） | 研究の方法３）　～のための分析 |
| ●●大学 | ￥100,000 | 安定同位体比測定一式（○検体×○○円） |
| ◆◆研究所 | ￥100,000 | 微生物DNA分析一式（○検体×○○円） |

|  |  |
| --- | --- |
| 合計（①直接費＋②委託費） | **￥1,700,000** |